

## 交換留学レポート

留学先国・地域	大韓民国	留学先大学名	明知大学
高知大学での所属	人文社会科学部・人文社会科 学科・国際社会コース	留学先での所属	日語日文学科
留学期間	2018/2/26	～	2018/6/24

### 学習に関すること

朝の9時から1時まで語学堂に通い、午後から大学の授業を受けていました。

語学堂は、1級から6級まであり、初級の1級は午後から、中級以上の2級から6級は午前中からの授業です。大学の履修登録と時間が被らないように注意が必要です。費用は3月から6月までの春学期で90,000ウォンです。学期開始前に振り込みをしなければなりません。語学堂の最初のクラスは筆記テストを受け、その結果により振り分けられます。明知大学の語学堂は、中国とベトナムの留学生が多く、日本人は私1人だけでした。1クラス10人～15人ほどのクラスで編成されています。級にもよりますが、課題と作文作成、発表などがあります。文化体験として博物館に行く行事もあります。毎日予習復習や宿題が出るので大変ですが、どんどん喋れるようになり、言葉が理解できるようになるのはとても楽しかったです。

語学堂には、中間テスト・期末テストがあるのですが、読み・書き・リスニング・会話のテストが2日間に分けて行われました。読み・書き・リスニングテストは、教科書やワークブックの範囲から出たので難しくなかったのですが、会話のテストは、クラスメイトと2人1組になって、自分たちで考えた会話を暗記して先生の前で発表だったので難しく感じました。

大学の授業では、私は日語日文学科の授業を中心に日本文化コンテンツ、日韓翻訳、日韓通訳を履修しました。授業内容は、日本文化コンテンツでは日本の音楽市場、日本のオタク、日本の漫画・アニメ、宝塚歌劇団などについて学びました。宝塚歌劇団について学んだ時は、元宝塚歌劇団の蘭舞ゆうさんが明知大学で講演をしてくださりました。韓国で元宝塚の人の話を聞けるとは思わなかったのも貴重な経験ができました。

日韓翻訳では、日本の小説の一部分を抜き取り、その文を韓国語に訳しました。授業中に訳すのではなく、自分が発表するところを事前に訳しPowerPointを作成して、その訳した文を授業でPowerPointで発表して、先生や生徒と意見を言い合い自然な訳に直していきました。

日韓通訳では、日本語と韓国語の両方を訳しました。ニュースを聞いて訳したり、CDを聞いて訳しました。

また、日語日文学科の日本語会話の授業を聴講させてもらいました。会話の手本を見せたり、韓国人学生同士の日本語会話を聞きました。そして、この授業の場を借りて、PowerPointを使って高知大学の紹介もさせてもらいました。大学以外に高知のよさこい祭りや食べ物に興味をもってもらったように感じました。

## 交換留学レポート

授業以外でも、オウラミの人たちに韓国語を教えてもらい、オウラミの人たちと韓国語で会話することによって聞き取りも、発音もよくなったと思います。

### 生活に関すること

仁川空港に着いて、送迎の車に乗り、寮まで行きました。寮に着くと、オウラミという留学生たちをサポートしてくれる韓国人学生が入寮の手続き、施設の使い方を説明してくれました。寮は、ソウル駅近くにあり 29 階建てのオフィステルの寮です。日本でいうとマンスリーマンションのようなものです。私の部屋は 3 人部屋で、広さは 29.6 m<sup>2</sup>で、部屋にはキッチン、洗濯機、エアコン、床暖房、クローゼット、ベッド、勉強机、温水シャワー、水洗トイレが完備されており、最上階には共有スペース、ジム、マッサージチェアがあります。住人は、ジム、マッサージチェアを無料で自由に使えます。地下には、スタディールーム、ポスト、ゴミ捨て場があります。寮から南山タワーが見え、徒歩 10 分くらいの距離にロッテマートという大型スーパーマーケットがあります。そこで、食品や日用品が買えます。寮を出てすぐにコンビニやごはん屋さん、小さいスーパーもあります。そして、寮の地下からソウル駅まで繋がっており、ソウル駅から出ている市内バスに乗り毎日 50 分くらいかけて学校に通っていました。寮からソウル駅まで近いので交通がとても便利で、いつでも遊びに行けます。

ルームメイトは、タイと台湾の女の子でした。最初は文化の違いの不安や会話も英語だったのでコミュニケーションをとるのが難しかったです。しかし、月日が経つにつれて英語での会話も慣れ、少しずつ韓国語で会話するようになりました。

寮費は、部屋代と光熱費は別です。部屋代は渡韓する前に国際送金します。光熱費は毎月 6 日に請求書が送られてきて、3 人でその光熱費を割り、お金を集めてウリ銀行に行き振り込みます。3 人部屋で毎月 1 人当たり 6~7 千円でした。

学校生活ではいつもオウラミの人たちに助けてもらい、不自由なく留学生活を送ることができました。オウラミの人たちが毎週金曜日に景福宮や南山タワー、漢江などの観光地を案内してもらい、韓国文化に触れることができました。一番の思い出は、オウラミと留学生たちで行った景福宮です。チマチョゴリを着て景福宮の中を歩きました。チマチョゴリを貸し出してくれるお店には、いろいろな色やいろいろな柄のチマチョゴリがあり、選ぶだけでも楽しかったです。